

令和5年度第1回川和高等学校運営協議会 議事録

日時 令和5年6月14日（水） 15時30分から

場所 本校 応接室

司会 甲斐副校長 記録 平田教頭

1 開会

2 校長あいさつ

- ・今年度はコロナの状況が改善されたため、より一層学校の教育活動を進めていきたい。
- ・コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）について説明
- ・川和高等学校の概要について説明

3 委員委嘱・委員紹介

- ・柏木委員、児玉委員、伊勢委員に委嘱状を交付
- ・出席者が各自自己紹介を行う

4 会長選出

- ・師岡校長を会長とする。（承認）

5 評価部会

(1) 令和5年度の学校目標等について

- ・学校教育計画、学校評価報告書（目標設定）、生活支援グループ関係資料、教育課程編成報告書（令和5年度入学）、部活動加入状況と主な活動実績、卒業生の進路状況などについて説明

(2) 不祥事防止の取組

- ・令和5年度川和高等学校不祥事ゼロプログラムについて説明

各委員より

- ・マスク着用等について学校としての取り組みはどのようになっているか。
（回答）県立学校の教育活動において、マスクの着用は生徒にも職員にも求めている。それぞれの場で個人の判断が基本となっている。第5類に移行

したがまだコロナは収束しておらず、基本的な感染防止対策と適切なマスク着用を継続している。今後、夏へ向けて熱中症対策にも注意していく。

- ・自転車通学について、どのように指導を行っているか。また、保険の加入状況はどのようになっているか。

(回答) 令和5年4月1日からヘルメット着用が努力義務となったことを伝えている。県立学校でも自転車通学での事故は起こっており、安全についてはしっかり指導したい。保険については加入している。

- ・ICTについて端末の活用状況はどのようになっているか。

(回答) 1,2年生は一人一台端末を持っている。学校の機器を貸し出すことも可能。教員もICTを活用している。活用の場面は増えているが、生徒の端末を今後どのように活用していくかは課題である。

- ・今年度入学生が例年と比べ1クラス増となった理由は。

(回答) 全体としては少子化の傾向だが、年によって受検生の人数には増減がある。全体的に新一年生の人数が多かったため、本校を含め、クラス増となった学校がある。施設面でHR教室は25クラスが限度であり、来年は8クラスとなる予定。

- ・学校の情報を知らせていただき、より学校と地域が連携できるようになるとよい。

- ・エアコンが去年は故障していたが、現在の状況は。

(回答) 校内すべてのエアコンが新しく更新されたので心配はない。

- ・世の中で「ジェンダーレス」が言われているが、学校での対応は。

(回答) 制服に関しては、女子用のスラックスを用意するなど整備している。

⇒今年度の取り組みについて、おおむね了解していただいた。

6 地域連携部会

(1) 令和5年度の地域連携の取組について

- ・昨年度の連携状況と今年度の計画について説明

⇒ご意見・ご要望等は特になく、情報共有しながら進めていくことを確認した。

7 閉会

- ・令和5年度コミュニティ・スクール説明会の参加について説明
- ・次回は11月2日(木) [公開研究授業日]に実施予定